

第 3 学年	教科名	数学	名張市立赤目中学校 2023年
--------	-----	----	-----------------

○ 学習のねらい

<ul style="list-style-type: none"> ・数学の楽しさや奥深さ、数学的な見方や考え方のよさを知り、数学に関するさまざまな知識を課題解決に向けて積極的に活用する態度を養う。 ・数量、図形などに関する基礎的な概念や法則の理解を深めるとともに、数学的な表現や処理の仕方を取捨し、さまざまな事象に対して数学的に考察することができる能力を養う。 ・平面図形や空間図形についての観察や操作を通して、図形に対する直観的な見方や考え方を深める。
--

○ 学習の仕方

使用教材	教科書 これからの数学3 (数研出版) 副教材 リポート学習3 (正進社)	もちもの	教科書 ノート 問題集 ファイル
学習の進め方	<p><授業> ★授業の受け方 ○数学的事象に興味をもって授業に参加する。 ○発表するときやペア学習では、自分の考えを相手にわかりやすく伝えるようにする。 ○友だちの発表や意見をしっかりと聞き、理解を深めるとともに新たな考え方に気づく。 ○先生の指示をよく聞き、仲間と協力して課題解決に取り組む。</p> <p>★ノート、プリントの取り方 ○問題の答えだけを書くのではなく、解までの道筋を、計算式を使って論理的に書くようにする。 ○先生が話した内容や自分で考えたこと等を補足しながら、わかりやすくまとめる。</p> <p>★考察 ○さまざまな公式や定理をあらゆる問題で活用し、計算過程を明確にしておく。 ○わからない問題に対して、仲間と意見を出し合いながら課題解決を行う。</p> <p><テスト> ○テストについては学期ごとにある定期テスト、実力テスト、単元別テストを実施する。 ○ノートや教科書、プリントを用いて語句や公式を確認する。また、その語句がどのような意味なのかを説明できるようにし、公式をあらゆる場面で用いるようにする。 ○問題集やプリントの問題などのさまざまな問題において自分の考え方や解き方を明確にしておく。 ○提出物は計画的に進めておく。</p> <p><家庭学習> ○毎授業後に、復習のための課題(問題集)を出し、日常的に学習する習慣をつける。 ○授業のノートや教科書をもとに、新しく学習した用語や公式をきちんと理解しておく。 ○日頃から授業内容の復習を行い、わからないところや間違ったところを確認しておく。 ○授業内容と身近な生活における数学的事象との関わりを調べ、自分の考えをまとめる。 ○問題集やプリントの問題を繰り返すことで、知識や考え方を定着させる。</p>		

				評価にあたって					
学期	月	単元計画	試験	評価観点	評価の場面・方法				
1	4	第1章 式の計算 ・1 多項式の計算 ・2 因数分解 ・3 式の計算の利用	中間テスト	知識 ・ 技能	<ul style="list-style-type: none"> ・ 数学的事象に着目し、日常生活と関連付けながら、基本的な概念や法則を理解し、身につけている。 ・ 数量、図形などに関する基本的な概念や法則の理解を深めるとともに、公式や定理を課題解決に向けて活用することができる。 ・ 観察や操作を行うために必要な基本的な用語を理解し、身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業観察 ・ 定期テストなど 			
							5	第2章 平方根 ・1 平方根 ・2 根号をふくむ式の計算	期末テスト
	7	第4章 関数 $y=ax^2$ ・1 関数 $y=ax^2$ ・2 関数の利用	中間テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・ 数量や図形に関する性質や特徴を見いだし、数学的な事象や身近な日常生活で活用することができる。 ・ 観察や操作を振り返り、数学的に探究することができる。 ・ 数学的事象について論理的に考え、分析し、総合的に課題を解決している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業観察 ・ 定期テストなど 				
							9	第5章 相似 ・1 相似な図形 ・2 平行線と線分の比 ・3 相似の利用	期末テスト
	10	第6章 ・1 円	主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 数学的事象に積極的に興味を持ち、見通しをもって課題を解決しようとする。 ・ 数学的事象を日常生活と関連付けて考察しようとする。 ・ 公式や定理の成り立ちからさまざまな性質を見いだし、さまざまな課題を解決しようとする。 ・ 学習した内容を振り返り、課題に対して粘り強く取り組むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業観察 ・ 提出物など 				
							11	第7章 1 三平方の定理 2 三平方の定理の逆	学年末テスト
	12	第8章 1 母集団と標本							
			2	1	3				

※上記とは別に3年間の総復習として、実力テストを実施する。また、単元ごとに単元別テスト、単元別レポートを実施する。